

# 学校だより「チーム香南」

第9号

学校教育目標：未来を描き、個性を輝かせる生徒の育成  
～主体的に地域社会に関わり、自ら考え、認め合い学び合う生徒の育成を目指して～  
ホームページ：http://www.city.nankoku.lg.jp/konan-j

令和5年1月16日  
南国市立香南中学校  
学校長 安岡 裕高



1月4日体育始めに、多くの部活動が参加してくれました。

## ➤ 新しい年を迎えて

明けましておめでとうございます。令和5年が皆さまにとって健康で幸多い一年になりますようお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

今年は無年です。兎は、日本では兎がよく跳ねることから、景気もはねて上向くといわれます。中国の古書によると「兎」は、「免（免れる）」の漢字の作りが似ていることから、「平穩無事な年」と言われるそうです。子どもたちが、それぞれの夢や目標に向かって積極的にチャレンジし、大きく成長する一年であってほしいと思います。

さて、17日間の冬休みが終わり、いよいよ3学期が始まりました。生徒にとって、この3学期は1年間のまとめの学期であり、次の学年への準備をする学期です。3年生にとっては、中学校生活と義務教育の締めくくりであり、次なる進路に向けた準備の期間になります。来るべく受験のために実力をつけるとともに、規則正しい生活を送り、健康管理に気をつけてほしいと思います。コロナ感染拡大も懸念されておりますので、感染症対策に留意し、安心・安全な学校運営に努めてまいります。



## ➤ 成人年齢が18歳に引き下げられて初めての成人の日

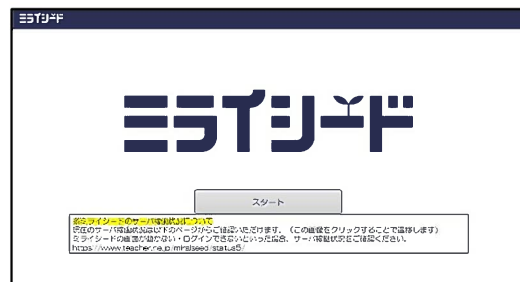
1月9日（土）は、成人の日でした。今年の成人の日は、民法が改正され、成人年齢が18歳に引き下げられて、初めて迎える成人式（20歳のつどい）でした。成人年齢が引き下げられたのは、少しでも若い段階から、社会的、政治的、そして経済的な自覚と責任をもってもらいたいということが主な理由です。

3年生は、あと3年すると大人の仲間入りをすることになりますが、人間は決して一人で生きていくことはできません。また、生き甲斐ややり甲斐は、人のために社会のために、役に立つことに向けて、努力することで得られていきます。自分のよさや可能性を認識するとともに、他者を価値ある存在として尊重し、いろいろな人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、持続可能な社会を作り上げることができるよう、学校や家庭・地域で学び成長していったらいいと思います。

生徒会が行っている、あいさつ運動や三心清掃、ボランティア活動も大人になるうえで、とても大切な活動です。学校のなかだけではなく、地域や社会のことにももっと関心をもって、地域社会をより良くするために、自分たちができることを考え行動していけるよう教育活動の充実に努めていきます。地域や保護者の皆さまのご協力・ご支援をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

## ➤ Webドリルの業者変更について

Webドリルの契約切り替えがスムーズにいかず、冬休みの宿題が1月1日以降できなくなりご迷惑をおかけしました。3学期からWebドリルを、東京書籍からベネッセに変更する手続きのため、現在Webドリルを停止させていただいております。ベネッセの「ミライシード」は1学期に使用していたWebドリルです。1月23日（月）から使用できるようになります。利用期間は、春休みの宿題への影響も考え、令和5年4月末までとしています。



1月23日（月）からは、平日は毎日、教科を決めて出していましたWebドリルの宿題を再開します。家庭学習習慣を身に着けたり、苦手克服のために活用したりしてほしいと思います。

※ 香南中学校のホームページの「ニュース」に、関連情報を掲載しています。 ホームページORコード→

※ ●1/20 交通安全街頭指導 ●2/2 全小英連研究発表会 ●2/9 第5回PTA役員会 ●2/10 授業公開日

※高知県中学校サッカー冬季大会の会場として、香南中学校のグラウンドを使用しています。1/15・1/21・1/22



## 学校評価アンケートの結果について

12月には、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

この結果を踏まえ、より一層、教育活動の充実を図ってまいります。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

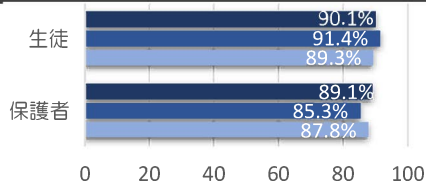
R4

R3

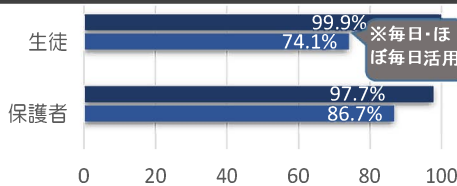
R2



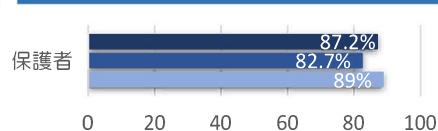
### ① 生徒は、学校生活を楽しく過ごしている



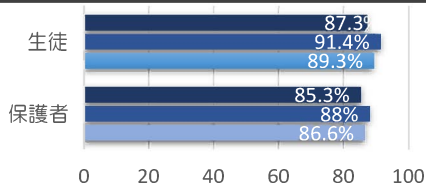
### ⑦ 授業でICT機器を活用した授業を行っている



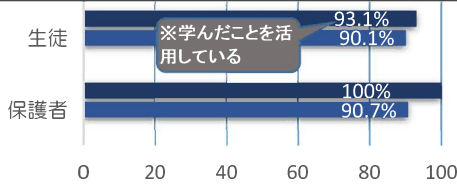
### ⑫ 学校は、まちがった行動には適切に指導している



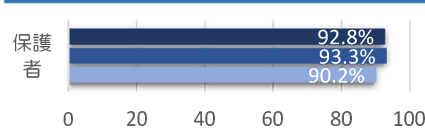
### ② 生徒は、あいさつができています



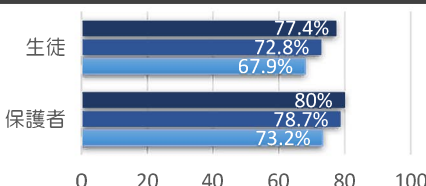
### ⑧ 避難訓練や防災学習を適切に行っている



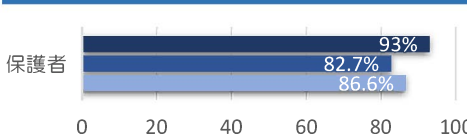
### ⑬ 学校は、連絡や情報提供を積極的に行っている



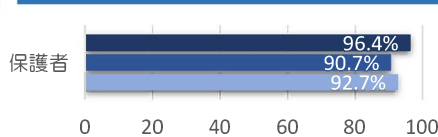
### ③ 便りなどは抜きなく家族に渡している



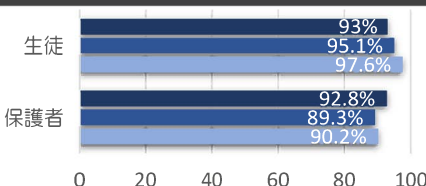
### ⑨ 学校は、生徒の学習意欲を高める授業づくりを行っている



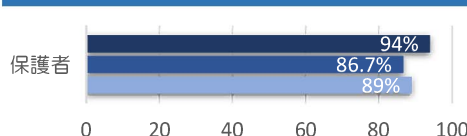
### ⑭ 複数担任(学級を複数の教員で担当)は効果的である



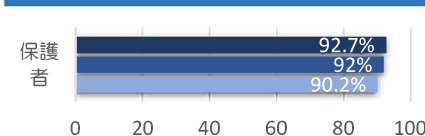
### ④ 生徒は、交通ルールを守っている



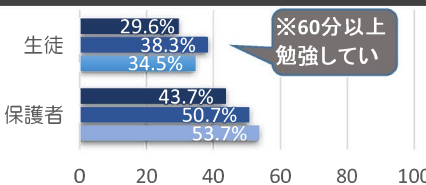
### ⑩ 学校は、生徒の力を伸ばす活動や行事を行っている



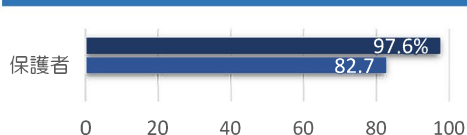
### ⑮ 学校は、保護者の相談に適切に対応してくれる



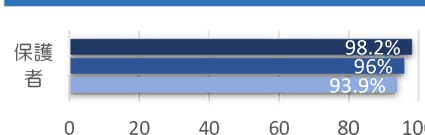
### ⑤ 生徒は、家庭学習の習慣が身についている



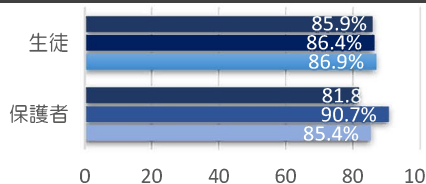
### ⑪ 学校は、いごちのよい学級づくりに取り組んでいる



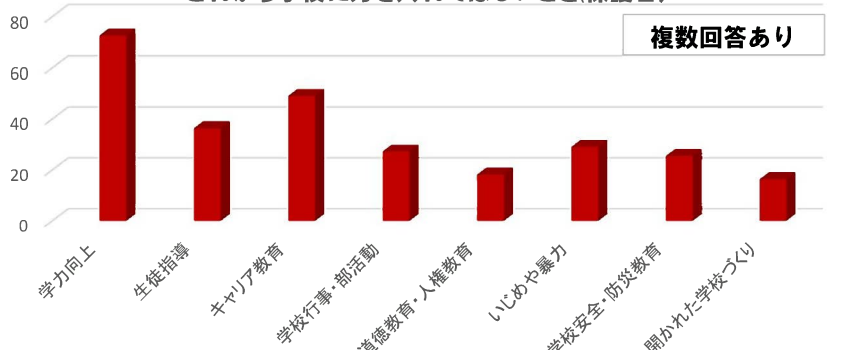
### ⑯ 学校は、教育環境の整備や安全管理に努めている



### ⑥ 教室の机やいす、ロッカーは整頓されている



### これから学校に力を入れてほしいこと(保護者)



## 分析

### 【成果】

- コロナ禍においても、約9割の生徒が学校生活を楽しく過ごしていると感じられている。
- 「教育環境や安全管理に努めている」では、肯定的回答が9割を上回っている。
- 多くの項目で、肯定的回答が8割を上回っている。
- 昨年度、「ICTを活用した授業を行っている」では、「毎日」、「ほぼ毎日」と答えた生徒は、約7割にとどまっていたが、ほぼ100%となり授業でICTを活用することが定着している。
- 今年度の指定事業の成果もあり、避難訓練や防災学習について高い成果を上げている。

### 【課題】

- 「生徒は家庭学習の習慣が身についている」では、保護者の肯定的回答に減少傾向が見られ、5割を下回っている。また、生徒の「家庭学習の時間60分以上」も同様の傾向が見られ、今年度に至っては3割を下回る現状にあり、家庭学習の習慣化と共に、取り組む時間に課題が見られる。
- 「便りなどは抜きなく家族に渡している」では、保護者や生徒の回答は8割を下回っているが、徐々に改善されつつある。

## 今後の改善策

- 授業や学活、行事等、生徒が学校生活に充実感を得られるように工夫した取組を行う。また、一人一人の生徒への個別支援の充実を図っていく。
- 生徒一人一人の学力の向上を目指し、ICTも活用する等指導方法の改善や家庭学習の充実に取り組んでいく。
- 生徒との個人面談等を継続することにより、個々の生徒とコミュニケーションをとる機会を増やし、生徒理解や進路指導に努める。
- 保護者と密に連携し、生徒一人一人の状況の把握に努め、PTAとも連携しながら、各種便りやホームページ等を通して、積極的に情報発信を図る。